

決算月の電源対策



BCP対策は電源から。
落としてはいけない電源の保護対策は
万全でしょうか？決算月こそ 安全点検を！

～お客様のニーズ別UPS選定～



Needs

オフィスでの
サーバー・NAS
に接続したい

Point

- ・ ネットワークベース*でのUPS管理
*別売カード(AP9640JまたはAP9641J)が必要
- ・ 電力費用を低減するグリーンモード搭載
- ・ 商用電源と互換性の高い負荷を提供する
正弦波出力

推奨機種：

SMT500J(E)(500VA / 360W)
SMT750J(E)(750VA / 500W)
SMT1000J(E)(1000VA / 670W)
SMT1500J(E)(1200VA / 980W)

バックアップ機器：サーバー・NASなど



Needs

小売り現場の
POS機器を
バックアップ
したい

Point

- ・ 自動電圧調整機能付き
- ・ 正弦波出力でPFC電源搭載の機器に対応
- ・ 電源サージ+ネットワークサージ保護

推奨機種：

BR400S-JP(E)(400VA / 240W)
BR550S-JP(E)(550VA / 330W)
BR1000S-JP(E)(1000VA/600W)
BR1200S-JP(E)(1200VA/720W)

バックアップ機器：

自動釣銭機/POS端末/ネットワーク
監視カメラ用POEスイッチなど

Needs

産業機器の電源を
バックアップしたい



Point

- ・ 常時インバータ給電で切替時間ゼロ
- ・ 拡張バッテリーパックを最大10台接続し
バックアップ時間の延長に対応
- ・ 力率0.9の高い電力密度*

*入カプラグ変更時：SRT1500XLJ(1500VA / 1350W)

推奨機種：

SRT1000XLJ(1000VA / 900W)
SRT1500XLJ(1200VA / 1050W)
SRT2400XLJ(2400VA / 2160W)

バックアップ機器：

長時間稼働が求められるネットワーク基盤
PCL制御装置、産業用PC、
エッジコンピューターなど

Needs

省スペースで長期稼働する
UPSを設置したい



Point

- ・ 軽量×コンパクト重量は68%減* 4kg
- ・ バッテリー寿命2倍*10年
*鉛バッテリー搭載の同等容量機種との比較周囲温度25℃の場合
- ・ 40℃高温環境対応
リチウムイオンバッテリー

推奨機種：

SCL400RMJ1U(400VA / 400W)

バックアップ機器：

エッジ環境やネットワーク機器、POE
スイッチ、ATMや小規模なサーバール
ームに設置されるサーバーなど

Needs

テレワーク &
家庭の電子機器
をカバーしたい



Point

- ・ 小型で軽量
- ・ 壁面取り付け可能
- ・ 複数のコンセント

推奨機種：

BE425M-JP(E)(425VA / 255W)
BE550M1-JP(E)(550VA / 330W)
BE750M2-JP(E)(750VA / 450W)

バックアップ機器：

セキュリティカメラ・Wi-Fiルーターなど



Needs

200V環境で
使用したい

Point

- ・ LCDマルチカラー画面搭載*
- ・ 遠隔監視可能な内蔵ネットワーク
管理カード搭載*

推奨機種：

SRT5KXLJ(5200VA / 4600W)
SRT8KXLJ(8000VA / 7600W)
SRT10KXLJ(10000VA / 9500W)
SMX3000RMHV2UJ(3000VA/2700W) *を除く

バックアップ機器：

中規模以上のサーバールーム、
データセンター用のサーバーなど

年度末、新年度のUPSの準備、バッテリーのチェックを！

UPSは通電しているとバッテリーの低下に気づかずに使い続けてしまうことがあります。せっかくUPSをつないだのに、急な停電などの時にちゃんと機能しない。ということが無いようにバッテリーの定期的なチェックをしておきましょう！

日本電機工業会(JEMA)規格とは、日本電機工業会が定めた電気機器の設計や製造、試験、使用に関する規格です。参照：<https://www.jema-net.or.jp/>

▶UPSの耐用年数について (※鉛バッテリーの場合)

UPSは内部にバッテリーを搭載し、24時間通電している機器です。日本電気工業会による指針にて機器の耐用年数が定義されており、**小型UPSは5～6年**になっております。耐用年数、寿命期に達したUPSは安定性や信頼性の低下が懸念され、故障率も高まります。いざというときのバックアップ電源として動作に問題がない場合にも予防保全のため、内部バッテリーの定期交換ならびに耐用年数、製品サポート期間を経過した機器のお買替えをご検討くださいませ。

※APC UPSの場合、耐久年数に相当する製品サポート期間(保守サービス提供期間)を定めています。シリーズ別の期間は右上のQRコードからご覧くださいませ。



▶バッテリー寿命について

バッテリーは使用環境(周囲の温度)によって変化します。お使いの使用環境を参考に取替え時期の目安を過ぎましたら、バッテリー交換をご検討くださいませ。

※詳しくは左下QRコードから「バッテリーの定期交換について」をご確認くださいませ。

使用温度条件	取替え時期目安 従来品*	取替え時期目安 長寿命品**
5℃～25℃	2.5年	4年
30℃	1.7年	2.8年
35℃	1.2年	2.0年

*従来品：SUAシリーズ/**長寿命品：SMT/SMXシリーズ (※鉛バッテリーの場合)



▶バッテリーが劣化するとどうなる？

UPSのバッテリーが経年劣化すると、バッテリー容量が減少し、ランタイムが短くなります。寿命を超えてバッテリーを使用していると、思わぬ障害を発生させることがあります。

APCUPSの容量低下のサイン

- ・UPSから「ピーピー」という警告音がなります
- ・ESシリーズのみ電源ランプが赤と緑交互に光ります
- ・その他シリーズはディスプレイに のマークが出るもしくはマーク部分が光ります。



▶シュナイダーエレクトリックのリサイクルおよび回収プログラムについて

※UPSのバッテリーは通常の不燃ごみとして廃棄いただくことができません。詳しくはこちら：<https://www.se.com/jp/ja/work/support/product-support/recycling-options.jsp>

廃棄電子機器は、急増している廃棄物の一つで、効率的な回収やリサイクルが求められています。シュナイダーエレクトリックでは、環境に配慮した製品回収プログラムを提供し、製品寿命終了時の管理指示(EoLI*)を案内しています。また、使用済み製品(UPS/アクセサリ/鉛蓄電池/リチウムバッテリー/ラック/PDUなど)の回収が可能になり、回収場所も8か所(神奈川/静岡/愛知/大阪/広島/宮崎/石川/宮城)に増えました。(送料はお客様ご負担となります)

EoLI*は「End of Life Instructions」の略で、EoLI(製品寿命終了指示)は、製品が使い終わったときにどうすれば良いかを示すガイドのことです。具体的には、PEP(製品環境プロフィール)に含まれる情報、たとえば製品の部品やリサイクルできる割合をもとに、リサイクルや廃棄の方法をより良くするための指示を提供します。これにより、製品を環境に優しく処理できるようになります。

UPS 買替プログラム(Trade-UPS)

UPS買替プログラム「Trade-UPS」は対象となるAPCブランド製品を新規にご購入いただくと、今まで使用していたUPSを無料でお引き取りするプログラムです。APC製はもちろん、他社製のUPSもお引き取りいたします。

シュナイダーエレクトリック株式会社
〒108-0023東京都港区芝浦2-15-6オーゼ芝浦Mビル
WEBサポート：<https://www.se.com/jp/ja/work/support/customer-care/contact-schneider-electric.jsp>

販売店

Trade-UPS

- ①対象となるAPCのUPSを購入
- ②購入製品の登録サイトClubAPCまたはPartnerClubAPC*にてUPSの製品ユーザー保証登録を実施
- ③使用済みUPS製品を送料無料で引き取り

※ご購入から3か月間有効* 詳細はメーカーサイトのサポートページをご覧ください。

©Schneider Electric. All Rights Reserved. Life Is On Schneider Electric is a trademark and the property of Schneider Electric SE, its subsidiaries and affiliated companies. APC-NEWS 2025.03